

# 山口新聞

平成26年8月22日(金)

NO.117



農地・水・環境  
守ろう地域の  
手で



至福の里農地保全隊(萩市)

## 地域みんなで農村づくり

117

上 会員の皆さん  
下 水路清掃作業



萩市紫福地区のほぼ中央部6集落で構成され、平地と急傾斜地の面積が約60分の1の地域である。農地は1975年から実施された阿武地区農村基盤総合整備。パイロット事業で整備された。ほ場整備完了とともに大型農機具の機械共同利用組織が形成され、生産コストの低減と余剰労力による野菜・施設栽培が行われてきた。しかし、近年は高齢化や担い手不足で野菜の生産量が減少した。ほ場整備後30余年が経過した道水路施設は老朽化が進んできたため、用水路補修や農道舗装、取水量が調整しやすい取水口設置などを行い、管理労力や作業の安全・効率化を図った。

2009年設立の農事組合法人を中心に、地域のみんなで美しい農村環境づくりにも取り組んでいる。その効果として20代の後継者が誕生し、先輩農業者から水稻や露地・施設野菜栽培の技術を習得中である。

今後は施設補修、改善とともに、スイセンなど花木の植え付けを拡大し、農村景観向上に努めたい。

(事務局、岡泰俊)  
— 金曜日掲載 —

【メモ】代表 岡誠▽  
会員 28人、農家(20戸)、  
農業法人、子供会、JA  
女性部、小学校保護者▽  
設立 2012年3月25  
日▽連絡先 萩市紫福6  
292、岡泰俊さん ☎0  
838・53・0509